

<活動報告>

平成 30 年度 第 5 回役員会議事メモ

1. 日時 12月16日(日) 9:30~11:30

2. 場所 セピア

3. 出席状況 17名

4. 議事内容

(1) 各班からの報告・提案について

- ・ 1 班 旧正木邸の石垣下の歩道側の花壇が掘削され窪地になっている。歩行上危険なので、早めに埋め戻してもらいたい。(現在埋戻し済み)
- ・ 2 班の次年度班長が決定。
- ・ 3、4 班は、特に変更なし
- ・ 5 班に 1 世帯が転入。
- ・ 6 班は、3 世帯入居募集のうち 1 世帯が転入済。
なお、転入世帯に対して残りの月数の会費徴収・会則・ゴミ収集カレンダー、防災ヘルメットを渡す。

(2) 各部からの報告・提案

◇広報部長：とくになし

◇防犯部長：

- ・ 防犯パトロールを 2 回実施 (11/3 9 名 12/1 6 名の参加)。
- ・ 11/10(土) 防犯灯 4 2~4 6 が消えていたので、市側に連絡したところ、速やかに復旧した。

◇交通安全部長：

- ・ 12/6(木) 交通安全推進会議に参加。
- ・ 11/26(月) モノレール目白山駅前、横断歩道旗のボックスが破損していたので市側に連絡し、新しいものに取り換えてもらった。

◇環境衛生部長：

- ・ 11/18(日) 藤沢市一日清掃デーを実施。15 名が参加。

◇福祉文化体育部長

- ・ 10/21(日) 片瀬地区体育レクリエーション大会に 13 名参加。
- ・ 10/27(土) 片瀬地区ふれあい祭り 副会長が手伝いに参加。

◇防災部長：

- ・ 10/18(木) 湘南白百合学園中高避難施設運営委員会が開催され 4 名が参加。簡易ベッドの設置方法、ペットの受入態勢などについて話し合いが行われた。
- ・ 災害時の目白山町内会の基本行動は自宅待機を前提にしている。避難所の収容スぺ

ースはわずかしかない。さらに、江ノ島地区から押し寄せる避難観光客も想定しておく必要がある。

◇会計：とくになし。

◇会計監査：とくになし

◇副会長：

◇会長：以下の通り報告があった。

- ・旧内山邸の角地のガードレールを半分にする
- ・11/18(日) 町内一斉清掃の際、放置バイクが一台あったので、市側に連絡し撤去を依頼した。
- ・片瀬山入り口のバス停付近、市側に草刈りを依頼した。
- ・11/19(月) 片瀬地区自治町内会連絡協議会が開催され、①地区ふれあい祭りの反省、②新年賀詞交換会(1/12)について話し合われた。
- ・11/30(金) 片瀬地区コミュニティ検討会議が開催され目白山から1名が参加。旧片瀬幼稚園跡地の新コミュニティ施設の建設について、津波発生時の避難者のために、新たな収容施設としての活用という強い要望が出ている。次回は1/28(月)。
- ・12月、目白山自治会住民に対し、市民交付金が53,140円支給された。
- ・12/19(水) 片瀬地区自主防災協議会が開催される。

(3) 目白山町内会のホームページ

サポート業者が解散するため、今のままだと、4月以降のホームページの開設は困難になる。そのため、ホームページの必要性も含めて、検討してもらいたい旨、広報部長より問題提起があった。議論の結果、以下の方向で検討することとなった。

- ・毎回の役員会議事録の作成は、役員会で責任を持って行う。
- ・ホームページの保守管理は、一定程度の専門性を要し、またセキュリティ管理も必要なことから専任者を置き、かつ、業務もホームページの管理に専念してもらう。

(4) 次回の役員会

1/20(日) 9:30～ セピア

以上